

## 教育委員会

# 執行状況と事業の点検評価結果をお知らせします

地方教育行政の組織および運営に関する法律に基づき、令和6年度の教育委員会の活動状況および実施した事業の点検・評価を行いましたので、その結果を公表します。

### 【評価委員】

鹿島 優(元茨城県教職員)

池内耕作(茨城キリスト教大学副学長・教授)

佐藤 隆(茨城女子短期大学こども学科長・教授)

### 【点検・評価結果】

○教育委員会会議の開催状況、協議、報告等：適正に執行されている

○事業評価

現行どおり：スクールバス運行事業、学習用ICT機器管理事業、はたちのつどい実施事業、文化祭開催事業、文化振興事業、競技スポーツ支援事業

※意見等については、市ホームページをご覧ください。



11/7

## 最新のガス台寄附にあわせて開催 緒川小 親子ふれあい料理教室

家庭科室のガス台への入れ替えに合わせ、6年生の親子ふれあい料理教室を実施しました。

「成長期に摂りたい栄養素」についての講話の後、「フルーツ豆乳白玉」「フライパンで作る餃子の皮ピザ」を作りました。白玉をゆでたり、果物や野菜を切ったりと親子や友達と協力しながら行いました。

なお、今回最新のガス台をご寄附いただいた県高圧ガス保安協会県央支部からは、料理教室開催にあたって材料費もご提供いただきました。



▲保護者が見守る中での料理教室は、子どもたちにとって、安全に包丁やガス台を使う経験を積む機会となりました。

## ま ち の で き ご と

11/8  
-9

## 市内の文化財を一挙公開 常陸大宮の集中曝涼

毎年秋の恒例となっている「常陸大宮の集中曝涼」を開催しました。今年は新規公開寺社を含めた14か所に公開のご協力をいただきました。

初公開となる満福寺では市指定文化財の薬師如来坐像が公開され、市内外から多くの歴史ファンが訪れました。昨年に続き、各会場では、多くの市民ボランティアが解説を行い、来場者から好評でした。

2日間で延べ約2,700人が来場し、盛況のうちに幕を閉じました。



▲満福寺本堂での当日の様子

## ま ち の で き ご と

## 10/11,12 常陸大宮市・大館市友好都市交流事業 11/3 高校生が商品開発をとおして交流

常陸大宮高等学校と大館国際情報学院高等学校の生徒が、両市の特産品を使った商品の開発・販売をとおして交流を行いました。「パティスリーヒカリノ木」の協力で、大館市産ラズベリーと常陸大宮市産ブルーベリーを使った「バターサンドクッキー」が完成しました。商品は、大館市の「本場大館きりたんぼまつり」、本市の「ふるさと祭りおおみやふれあい広場」で販売し、両イベントで早期完売するほど好評でした。



▲「ふるさと祭りおおみやふれあい広場」での販売の様子。参加した両校の生徒は、接客・販売を通じて友好を深めていました。

11/3

## 常陸大宮市「文化の日」恒例イベント ふるさと祭りおおみやふれあい広場

「ふるさと祭りおおみや第35回ふれあい広場」が西部総合公園グラウンドで開催され、市内外から多くの人々が訪れました。

会場には、60以上の屋台が並び、市内こども園園児のよさこい踊りや和太鼓、アーティストによるライブなどが祭りを盛り上げました。

また、今年も友好都市である秋田県大館市、宮城県蔵王町が出店し、両市町の特産品は完売品が出るほどの人気ぶりでした。



▲オープニング恒例であるラッキーボールにも多くの人々が参加し、かごや野球グローブを用意して臨む来場者もいました。

11/9

## 雨にも負けず大盛況 ごぜんやままつり 2025

秋恒例の「ごぜんやままつり」を御前山地域センター敷地内で開催し、朝から冷たい雨の降る中、家族連れなど市内外からたくさんの方が来場しました。

会場では、地域住民の芸能発表やよさこいソーラン演舞、キャラクターによるイベント、常陸大宮吹奏楽団の演奏が会場を盛り上げました。また、地域の方々や事業所による模擬店やキッチンカーでは、お祭りグルメなどの販売があり、小さなお子さんからご年配の方まで楽しめるイベントとなりました。



▲おまつりに来場した先着100名の子どもたちにお菓子を配布しました。

常陸大宮市の情報がいつでもどこでもすぐにわかる！

ひたまるアプリ

市最新情報を  
スマホに通知

ごみ収集日の  
プッシュ通知

防災・災害  
関連情報

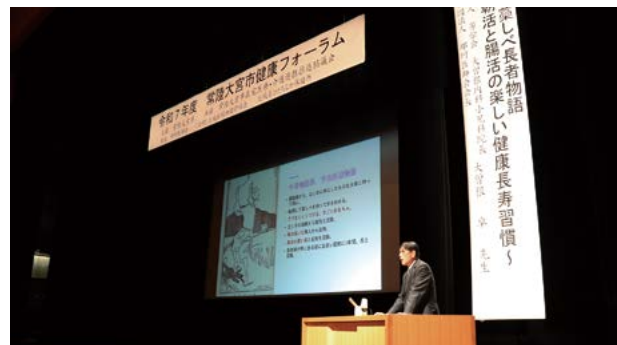
二次元コードを読み取って  
いますぐダウンロード！



11/9 健康寿命延伸を学ぶ  
健康フォーラムを開催

常陸大宮市文化センターロゼホールで健康フォーラムを開催し、約230人が参加しました。

医療法人芳栄会大曾根内科小児科院長の大曾根卓先生の講演では、「健康の藁しべ長者物語」と題し、健康長寿のための運動の大切さや腸活について、実例を交えながらお話しいただきました。他にも、健康イベントコーナーで各種測定・相談や認知症体験、食生活改善コーナーでベジチェックと試食会などを実施しました。



▲大曾根卓先生の講演では、腸にとって良い連鎖を「藁しべ長者」になぞらえ、親しみやすい切り口で話が展開されました。

11/19 市内農家から野菜の栽培や販売を学ぶ  
上野小で農業を学ぶ特別授業

上野小学校で4年生が農業を学ぶ特別授業が行われました。特別講師には、市内の有機野菜農園「コトコトファーム」の古東篤さんを迎え、児童は、栽培からお客さんの手元に渡るまでのお話を聞きました。

販売を目標に学校の農園で冬野菜を育てている上野小4年生。古東さんからの「なぜそこで売りたいと思った?」「チラシの宣伝文を決めた理由は?」などの質問を通して、買ってくれる人たちのことを考える売り方を学びました。

11/15 関東一の大鍋で奥久慈の食材を味わう  
やまがた宿芋煮会

秋の恒例イベントである「やまがた宿芋煮会」が、神奉地コミュニティセンター近くの河原の特設会場で開催されました。会場には市内だけでなく県内外から多くの人々が訪れました。

直径約3.5mを誇る関東一の大鍋で作られる芋煮は、市内農家の方が生産したサトイモをはじめ、7つの奥久慈産の食材が入ったここでしか味わえない一品です。来場者は、秋晴れの久慈川沿いの風景とともに、あたたかい芋煮を楽しみました。



▲地元有志による実行委員会が、大鍋で作った芋煮を来場者に振る舞いました。



▲40品目以上の野菜を育てる古東さんに、児童は「旬が違う野菜を同時に育てる苦労は?」などの質問をしていました。

11/20 第21回県シニア市町村対抗選手権  
常陸大宮市代表が優勝し市長訪問

9月22日に第21回県シニア市町村対抗アマチュアゴルフ選手権の決勝がロックヒルゴルフクラブ・レイクコースで行われ、常陸大宮市が優勝し、鈴木市長に優勝報告に訪れました。

県シニア市町村対抗選手権は、男子60歳以上・女子50歳以上かつ同じ市町村に在住・在勤する8人で構成した各チームが競い合う大会です。決勝には、予選を通過した21チームが出場し、常陸大宮市はトータル462で2年ぶりに優勝に輝きました。



▲(左から) 渡辺秀秀さん、中村保さん、鈴木市長、片岡正徳さん、平野徳さん、仲田竜一さん、市ゴルフ連盟 大瀧愛一郎会長

11/23 道の駅みわ北斗星 秋の恒例イベント  
北斗星新そばまつり

常陸秋そばの新そばを楽しむ「北斗星新そばまつり」が道の駅みわ北斗星で開催されました。

このイベントは、毎年、地元の常陸秋そばの収穫祭、道の駅みわの感謝祭として開催されています。新そばの試食販売では、みそとしょうゆで味付けしたけんちん汁とともに、来場者は、新そばの風味や食感を楽しみました。

また、持ち帰り用の手打ちそば販売、出品者自慢の品が当たるお楽しみ企画などが行われました。



▲そば打ち実演も行われ、来場者は、舌だけでなく、目でも新そばを楽しみました。

ス ポ ー ツ 大 会 結 果

第40回市民ゴルフ大会

開催日：令和7年10月21日  
主催：常陸大宮市ゴルフ連盟

会場：ゴルフ倶楽部セブンレイクス  
参加人数：81人

【大会結果】

優勝	渡辺 年雄	男子ベストグロス賞	菊池 千秋
第2位	齊藤 健	女子ベストグロス賞	小島 実智子
第3位	堀江 英樹		



▲優勝した渡辺 年雄さん

善意をありがとう



株式会社瑞穂農場 様  
牛肉 120kg (給食へ)、堆肥 (市内小中学校へ)

広報紙・ひたまるアプリ  
掲載広告募集中!

【広報紙(広報常陸大宮・お知らせ版)】  
半枠(45mm×85mm)、全枠(45mm×175mm)  
【ひたまるアプリ】  
スマートフォン通知、アプリ内に1週間記事掲載  
詳しくは企画政策課(☎52-1111 内線311)までお問い合わせください。